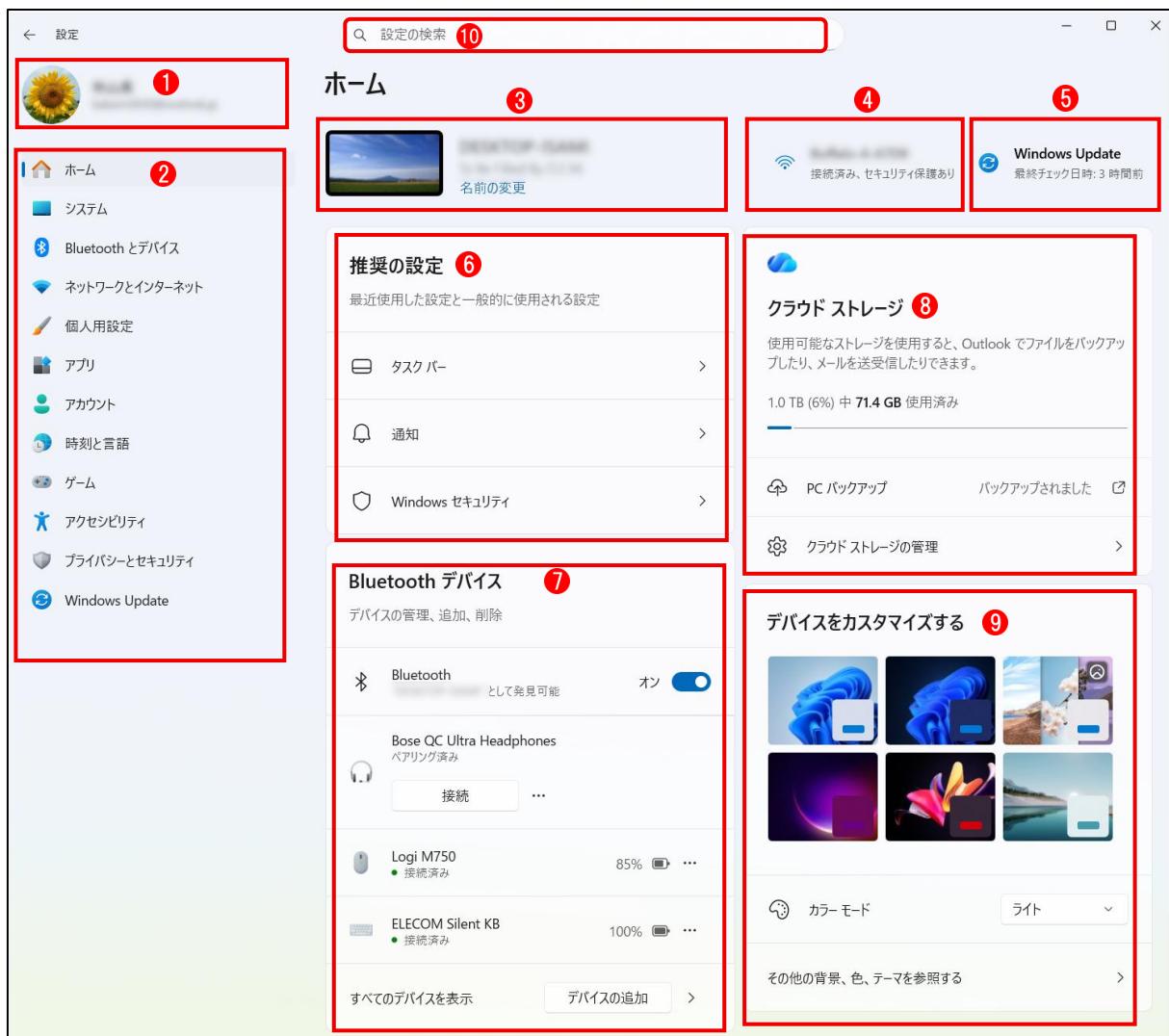


設定「ホーム」

Windows 11 の各種設定は、「スタート」ボタンから「設定」をクリックして開かれる「設定」画面から行うことができます。ここでは、「設定」のうちの「ホーム」の設定内容について説明します。

1 設定「ホーム」の画面

Windows 11 の「設定」アプリの「ホーム」では、主要な設定項目へのアクセスが簡単になり、よく使う機能をすばやく見つけられます。



2 設定「ホーム」でできること

(1) アカウント情報の表示 ①

パソコンの Microsoft アカウント情報が表示されます。ここをクリックすると「アカウント」の設定画面に遷移します。

(2) 設定の主要項目 ②

「システム」「デバイス」「ネットワーク」「個人用設定」など、主要カテゴリがカード形式で表示されます。

(3) デバイス情報 ③

デバイス名が表示されます。ここで、デバイスの名前を変更することもできます。

(4) インターネット接続情報 ④

インターネット接続情報が表示されます。ここをクリックすると、「ネットワークとインターネット」の設定画面に遷移します。

(5) Windows Update の状況 ⑤

Windows Update の更新の有無や再起動の必要性などが表示されます。

(6) 推奨の設定 ⑥

Microsoft が推奨するセキュリティ設定や、未完了のセットアップ項目（例：OneDrive のバックアップ）などが表示されます。

(7) 最近アクセスした設定項目 ⑦

最近アクセスした設定項目が表示され、再設定がスムーズにできます。

(8) クラウドストレージ ⑧

クラウドストレージ（OneDrive）の使用状況が表示されます。

(9) デバイスをカスタマイズする ⑨

デバイスのカラー モード（ライト モードとダーク モード）を簡単に変更できます。
さらに詳細な設定に進むこともできます。

(10) 検索バー ⑩

上部の検索バーから、設定項目をキーワードで直接検索することが可能です。たとえば「Bluetooth」や「壁紙」と入力するだけで該当設定にジャンプできます。